

募金箱

炭素の森プロジェクト

私たちにもできること

炭素の排出削減



炭素の森プロジェクトとは？

木の家は、炭素を蓄えた木材がたっぷりの「炭素の森」。廃棄せずに活用し、その味わいとともに生きることが 未来の子どもたちに豊かな環境と特色ある地域を残すこととなります。

たとえば 木造の古民家1棟を壊し、焼却すると 14,337kg もの二酸化炭素が発生します。

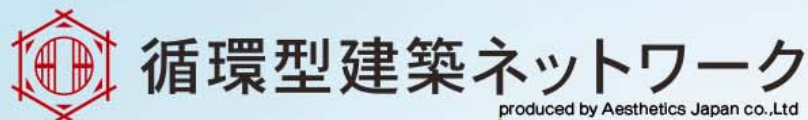
これを1年間で吸収するには、1303本の木が必要です。*

現存する古民家 280万棟をすべて再活用すると、36億 4840万本もの木の1年間の二酸化炭素吸収量に相当します。

この取り組みを通じ、1人でも多くの方に炭素の固定化の必要性に気がついていただきたいと考え実施している運動です。

※ブナの木の光合成における二酸化炭素吸収量を参考に計算した場合。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



一般社団法人
全国古民家再生協会

一般社団法人
古材リユース推進協会

一般社団法人
全国空き家アドバイザー協議会

東京都千代田区内幸町1丁目3-1 幸ビルディング9階
TEL: 03-6275-0796 URL: <https://www.kozai-reuse.org>